

内山完造 日本の中国侵略の中、上海に{内山書店}創設、日中文化人の交流の拠点とし、<敗戦>後も日中友好に尽力。

うちやまかんぞう

内閣発足・1885 = 現在の岡山県芳井町の農村で、村会議員や村長を務める名望家の家に生まれた。

亭主閑白の父に忍従する母のもと、一男三女が夭折する中、長生できた二人の弟とともに、弱虫ながらイタズラ好きに育ち、

帝国憲法発布1889 = 4歳 :

帝国議会始・1890 = 5歳 : 尋常小学校に入学。

日清戦争始・1894 = 9歳 : 高等小学校に進む。

八幡製鉄始・1897 = 12歳 : 不良性が災いして、親族が商人にさせようと決定したため、中退して大阪に開店した反物問屋に奉公に出る。すぐに最古参の模範店員となる。

Bushidou・1899 = 15歳 : 初めて雑誌を読んで感激。

ビブ国産化・1900 = 16歳 : 破格の昇進をするものの、悪友に引っ掛かって、グルメ三昧をして借金づけとなり、結局店を出ざるを得なくなり、友禅工場の親方に拾われるも、板につかず、一旦郷里に戻ると、今度は親の目を掠めて大金を持って家出、やがて京都の織維問屋に奉公することになると、主人が放逸だったことが反面教師となって、真面目に働くようになる。

日比谷公園・1903 = 18歳 :

日露戦争始・1904 = 19歳 : 時流に乗って軍国謳歌調となり、

日露戦争終・1905 = 20歳 : 徴兵検査を受けて甲種合格。

アヲヲ 創刊・1908 = 23歳 : 戦後不況が商人の世界を襲い、店が借金づけとなって、遂に主人の妻子とともに夜逃げを敢行、彼らの世話に奔走していたが、

大逆事件判決1911 = 26歳 : 面倒を見るのを止めて独立、新聞配達をするうち、キリスト教の信者と出会い、

明治天皇没・1912 = 27歳 : 自ら京都教会の門をくぐり、牧野虎次郎牧師(のち同志社大学学長)の紹介で、

大正政変・1913 = 28歳 : 参天堂製菓の宣伝員として中国へ渡る。社長からも信頼され、中国社会に溶け込み、

第一次大戦始1914 = 29歳 : 牧野牧師から洗礼を受けるとともに、その勧めに従って、

民本主義・1916 = 31歳 : 美喜と結婚。

ロシア革命・1917 = 32歳 : 妻の内職としてキリスト教の書籍を扱う{内山書店}を開業。上海在住の大企業の日本人が客となり、夫妻ともども誠実な人柄で順調なスタートを切り、やがて中国の文化人たちも訪れるようになって、

本格政党内閣1918 = 33歳 : 日本が中国侵略が始まり、

八景仁条約・1919 = 34歳 : 反日の<五・四運動>が勃発・拡大する中、

大暴落・1920 = 35歳 : 中国最初のメーデーにも参加、中国民衆の味方となり、中国内でも特別扱いを受けるようになる。

原敬首相暗殺1921 = 36歳 :

護憲三派圧勝1924 = 39歳 : 空家を買収して独立店舗とする。

金融恐慌・1927 = 42歳 : <反共クーデタ>の最中に郭沫若を匿う一方、魯迅と運命的な出会いをし、以来、10年におよぶ魯迅との交流は名高い。魯迅は内山書店を応接室がわりに利用していたほどであった。<円本ブーム>が起こり、

共産党事件・1928 = 43歳 : さらに店舗を拡大する一方、郭沫若の日本脱出の件で日本警察に勾留される。

世界恐慌・1929 = 44歳 : 表通りに進出して本格的な書店になると、

海軍軍縮条約1930 = 45歳 : 17年間勤めてきた{参天堂製菓}から退職・絶縁して、店主一筋の道を歩み始める。

満州事変・1931 = 46歳 : <第一次上海事変>が起こる中、日曜学校を利用して{上海童話協会}を設立、

五一五事件・1932 = 47歳 : 魯迅一家を危機一髪で救出。

芥川直木賞始1935 = 50歳 : 弟に勧めて東京にも中国書専門{内山書店}を開設。軽妙な口語文や気どらない語り口の講演を得意とし、

二二六事件・1936 = 51歳 : 自称"漫語"の処女作「生ける支那の姿」を出版、この年、魯迅が急逝。

日中戦争始・1937 = 52歳 : 母が死去。客足も遠のき、妻も体調を崩して、遂に帰国。特高警察からマークされ、身柄を拘束される。

健保+総動員1938 = 53歳 : 満州へ漫談の旅に出、単身上海へ戻る。漫談の代表作「上海漫語」を刊行、

第二次大戦始1939 = 54歳 :

大政翼賛会・1940 = 55歳 : 「上海夜話」を刊行し、漫談作家としての名声を得るに至る。

日米開戦・1941 = 56歳 : 長崎で{内山書店}を開いていた妻を上海に呼び寄せる。「上海風語」を刊行。

・1942 = 57歳 : 「上海霖語」を刊行。戦時統制で、遂に{内山書店}も吸収合併される。獄中にあった魯迅の未亡人を救出。

創価学会検挙1943 = 58歳 : 杭州へ伸び伸びになっていたハネムーン旅行をする。

年金+総武装1944 = 59歳 : 「上海汗語」を刊行。

敗戦・1945 = 60歳 : 遂に、書店が閉鎖となった上、

新憲法公布・1946 = 61歳 : 妻を心臓病で突然失う。

新憲法施行・1947 = 62歳 : 帰国命令で、全てを失って帰国。弟の東京神田の{内山書店}に入る。文筆活動のエネルギーは衰えず、

極東裁判決・1948 = 63歳 : 漫談本「おなじ血の流れ友よ」を刊行。中国漫談全国行脚を開始、

三大事件・1949 = 64歳 : 「中国四十年」や自伝的回想記「そんへえ・おおへえ」を刊行、

朝鮮戦争始・1950 = 65歳 : 再婚。*日中友好協会を設立、理事長に就任。

独立回復・1951 = 66歳 :

以後、日中友好と魯迅精神の伝達、平和運動に全精力を傾け、

TV放送始・1953 = 68歳 : 戦後最初の訪中。漫談本「両辺倒」、

55年体制始・1955 = 70歳 : 「平均有銭」を刊行。

国連加盟・1956 = 71歳 : 北京で開かれた魯迅逝去20周年記念祭に参加、

なべ底不況・1957 = 72歳 :

美智子妃・1959 = 74歳 : *病氣療養のため招かれた北京で、没した。

中国へ木版画技法を伝えた内山嘉吉は完造の末弟である。